

1 基本方針

予測困難な未来社会において、自立した人間として生きぬくための基礎となる「知・徳・体」の調和がとれた子供の育成を目指した教育活動を行う。自ら考え、主体的に学び、得た知識や経験を活用する力をつける質の高い学習活動、及び、互いを尊重し認め合う豊かな人間性と他者との人間関係力を養うふれあい活動を推進する。さらに、教育活動全体を通してチャレンジの場と経験の積み重ねにより、可能性を引き出し、磨き、自己肯定感を育む。

2 学校教育目標

「ふれあいとチャレンジ」 —校訓—

知・徳・体の調和がとれた豊かな人間性を備え、自らの夢や志の実現に向けて自ら考え、強い意志を持って主体的に行動・実践する人間の育成

〔めざす子供像〕

〈ふれあい〉

- 他者を思いやり、豊かな人間関係を築く子
- 心優しく、たくましい子

〈チャレンジ〉

- 自ら考え、表現し、学びに向かう子
- 目標を持ち、粘り強く課題に取り組み、意思を持って主体的に行動する子
- 自律性を身につけ、正しく判断できる子



徳	体	知
<ul style="list-style-type: none"> ・他者を思いやり、豊かな人間関係を築く子 ・心優しく、たくましい子 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を持ち、粘り強く課題に取り組み、意思を持って主体的に行動する子 	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら考え、表現し、学びに向かう子 ・自律性を身につけ、正しく判断できる子
<ul style="list-style-type: none"> ①自他を大切にし、人間尊重を基盤に据えた人権・道徳教育の推進 ②よりよい人間関係を形成するための規範意識の高揚 ③共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築と推進 ④潤いのある美しい学習環境の整備 「自分たちの学校」という意識 (チャレンジ活動、ふれあい活動) 	<ul style="list-style-type: none"> ①教育活動全体で知識・経験を活用した主体的な行動と評価の場づくり ②自己肯定感や粘り強さを養うための各教科、領域における目標設定と指導の充実 ③自己の健康に関心を持ち、身体を鍛え、体力を養うための体育・保健学習における創意工夫 ④食育を含む健康教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ①わかる喜びを共感できる、個を生かす指導の充実 ②学力状況調査等の結果を基にした基礎・基本（読み・書き・計算）の習得と定着 ③自ら課題を見出し考えを深め、自分の思いを表現できる子供の育成（思考・判断・表現力他） ④課題を共有し実態を踏まえた校内研修の充実と、一人一授業公開

〔学校像〕

- (1) 一人一人の子供の能力を伸ばし、自信を持たせる学校
- (2) 心を通い合わせ、生き生きと主体的に活動する活気と温もりに満ちた学校
- (3) 社会に開かれた教育課程のもと、安心安全で学習環境に潤いのある美しい学校
- (4) 信頼に応え、家庭や地域社会と連携・協力し共に歩む学校

〔教職員像〕

- (1) 自らの資質向上に努めるとともに、専門性を高め合い、学び続ける教職員
- (2) 一人ひとりの持ち味を生かし、課題を共有し、信頼し合い、協働する教職員
- (3) 児童理解に努め、児童一人ひとりを大切にするとともに、保護者や地域との信頼関係を築く教職員
- (4) 心のつながりを重んじ、“子供と共に学ぶ”謙虚さを持つ教職員